

審 判 上 の 確 認

審 判 委 員 長

- 1 本大会は、2025 年度公益財団法人日本バレーボール協会 9 人制競技規則により実施する。
- 2 競技参加者は、公式競技規則を熟知し、これを守らなければならない。
- 3 サービス順の確認時にサービス順に記載されていない選手がいた時は、チームは記載されている選手に戻さなければならない。その選手を出場させたい時は、サービス順の確認が終わり両チームの選手がコートに入った後、試合（セット）開始前に正規の選手交代を要求し、その選手をコートに入れることができる。
- 4 タイムアウトに入ったらコートから離れなくてはならない。ただし、その位置については制限されない。
- 5 選手交代は 1 セットにつき 6 回まで要求することができる。ただし同じ中断中に連続して要求することはできない。先発選手は 1 セットにつき 1 回だけ交代してコートを離れることができる。また 1 セットにつき 1 回だけ自らの交代選手と交代してコートに戻ることができる。
- 6 特殊な事情による試合の中断によりノーカウントとなった場合、中断したときのサーバーの中断したときのサービス（第 1 または第 2 サービス）で再開する。
- 7 ネットプレーを予測してネットに接近し、身体を前に出したり手および腕を前に出したりして、相手のネットプレーを妨害した場合はインターフェアの反則となる。
- 8 ボールの全体または一部が、許容空間外側のネット垂直面を越えて、相手側のフリーゾーンに行った場合、チームに許された接触回数のなかでボールを取り戻すことができる。
- 9 試合中、監督は自コートベンチ前のフリーゾーン内で立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。着席する場合、その位置は記録席に最も近いベンチとする。